



滋賀の教育大綱（第Ⅳ期令和6年4月～）

未来を拓く心豊かでたくましい人づくり
～「三方よし」で幸せ育む滋賀の教育～

<教育施策を3つの柱>

- 柱Ⅰ 夢と生きる力を育む
- 柱Ⅱ 学びの基盤を支える
- 柱Ⅲ みんなで学びを支える

～徹底した創造力の育成～

学校教育目標

豊かな自然と強い絆のあるふるさとで
心豊かに学び、未来の創り手となる
たくましい子どもの育成

大津市教育振興基本計画／教育大綱

（第Ⅳ期：令和7年4月～）

一人ひとりが輝き、ともに未来を創る大津の教育

1. 一人ひとりの可能性を引き出し、心豊かに生きる力を育む
2. すべての子どもが安心して学べる教育を推進する
3. ともに学び支え合う社会の実現を目指す

めざす教師像

- ◇志を持ち、教育への意欲と情熱のある教職員
- ◇組織の一員として自分の役割を誠実に果たす教職員
- ◇細やかな観察力と高い人権意識を持つ教職員
- ◇高い危機管理意識を持つ教職員
- ◇保護者、生徒に誠実に温かく向き合う教職員

めざす学校像

- ・笑顔あふれる安心安全な学校
- ・確かな学力と自ら学ぶ力が身につく学校
- ・家庭・地域から信頼される学校
- ・地域とともに生徒を育てる学校

めざす児童・生徒像

- ◇ふるさとと生きる子ども
郷土に夢や誇りを持ち、ふるさとを愛する
- ◇自ら学ぶ子ども
主体的・協同的に学び、進んで活用できる
- ◇人とつながる子ども
仲間とともに心豊かにたくましく生きる

学校づくり

- ・誰もが居心地のいい温かな学校
- 「一人ひとりを大切に」学校づくり
- ・安全安心な学校
- ・迅速で積極的な情報提供
- ・地域とともにある教育実践
- ・学校と家庭・地域との連携による安心安全の確保

教育課程

- ・基礎基本の徹底と個性の伸長
- ・豊かな心と、実践的態度を育てる体験的な学習の実施
- ・個別最適な学びの充実と個に応じたきめ細やかな指導の充実
- ・ICTを積極的に活用した授業実践
- ・主体的・探究な教育活動の推進

校内研究

テーマ：安曇川流域資源や小規模・少人数の特性を生かした、小中一貫教育を目指して「ふるさと未来科」

- 【3本柱】
1. 主体的に学ぶための個に応じたきめ細かな指導
 2. 人・地域とつながる力の育成
 3. 安曇川流域資源を生かした起業家精神の育成～アントレプレナーシップ～
→ KCLプロジェクト（つなげる会）

生徒指導

すべての教育活動の場で『意欲のある子どもの育成』に努める

- ・「自己教育力」、「自己判断力」の育成
- ・集団の一員として規範意識の醸成
- ・心の通う生徒指導
- ・小中連携の強化

小規模特認校としての特色ある取り組み

- 9年間を通じた教育課程「ふるさと未来科」の実践（生活科・総合的な学習）
 - I、主体的に学ぶための個に応じたきめ細かな指導（個別最適な学び、ICT機器の活用
小中一貫した教育実践）
 - II、人・地域とつながる力の育成（協同的な学び、小中合同授業・行事、運動会、紅葉祭
イングリッシュデイ）
 - III、安曇川流域資源を生かした起業家精神（アントレプレナーシップ）の育成
（学校林活動、地域探訪、地域清掃、ふるさと学習、職場体験学習
KTふれあいの場、つなげる会、KCLプロジェクト）
- 「チーム葛川」として、小学校、中学校が協力した教育実践
 - ・小中一貫会議等、中学校教員による小学校への乗り入れ授業、子ども理解の促進と見守り体制
- 保育園・幼稚園、他校との連携等

「起業家精神」

～アントレプレナーシップとは～
現状に課題意識を持ち、見出した課題解決に向けて積極的に挑戦していく姿勢や発想、創造力のこと

※「KCLプロジェクト」とは
「地域のためにできること」を考えるなかで提案されたプロジェクト。K（知ってもらい）、C（来てもらい）L（住んでもらう）

本年度の重点

○安全安心で信頼される学校づくり

- ・命を大切にする教育の充実
- ・教職員の危機管理意識の向上
- ・一人ひとりの生徒を大切に教育活動の展開
- ・生徒の自尊感情の醸成と人権感覚を磨く
- ・多様性を認め合う学校づくり

○心の通う積極的な生徒指導の推進

- ・「自分らしさを互いに認め合う仲間づくり」を基盤とした教育活動
- ・いじめ・不登校等の予防・発見・対応・見守り
- ・子ども理解の促進と適切な支援、関係機関との連携の推進

○特別支援教育の充実

- ・教室環境・授業のユニバーサルデザイン教育化
- ・個別の指導計画の作成と活用
- ・教育上特別な配慮を要する生徒への適切な指導と支援、関係機関との連携の強化

○主体的・探究的で創意ある教育活動の推進

- ・「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な推進
- ・基礎的・基本的な知識や技能の定着、読み解く力の育成、主体的・探究的に学ぶ力の育成に視点において、確かな学力の育成
- ・児童会、生徒会活動や学級の活動「ふるさと未来科」等、主体的・探究的な教育活動の推進

○地域とともにある特色ある学校づくり

- ・学校運営協議会（コミュニティスクール）とふるさと未来科を核とした地域との連携・協働
- ・地域が有する歴史的、文化的、組織的、人的資産の積極的活用
- ・保幼小との連携の重視
- ・積極的な情報発信・情報公開